

クロイドン漢字テストの採点基準

基本的には教科書で学習した字形を書くように指導するが、採点においては基本点画や正しい字体を重視し、ハネやハライ等は原則許容する。

ただし、次に提示した事柄については、明確でない場合は×とする。

1. ハネ

◎元々ハネのある漢字から派生している部首 → 次の3つ

扌、彡、 冫

◎一画で書くもの(止めてもよいが二画にならないように)

衣、表、食、・・・

2. 線の長さ

◎字形形状、異なる長さの線で構成されているものは正しい長さとする(同長さは許容)

川、生、・・・(三本目が最も長い)

天、吉、・・・(旧字体と異なるもの)

3. 正しい筆順

成、惑、・・・(一画目縦画から二画目が出るように書く)

4. 他の漢字と混同する場合はきちんと(線の長さや向き等)

旦と且、石と右、覚と裳、・・・

[ポイント]

文字の形の整い方が十分でなく、丁寧に書かれていない場合にも、また、美しさに欠け稚拙(ちせつ)に書かれている場合にも、その文字が備えておくべき骨組みを過不足なく持っている読み取れるように書かれていれば、それを誤った文字であると判断することはできない。